

# 第77回国民体育大会スポーツクライミング競技北海道ブロック予選会 兼 令和4年度北海道体育大会スポーツクライミング競技会 実施要項

主催：公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人北海道スポーツ協会  
主管：北海道山岳連盟  
後援：スポーツ庁 北海道  
協賛：山と峯の店 秀岳荘 好日山荘 (各社依頼中)

期 日： **2022年8月6日(土)～8月7日(日)**

会 場：リード競技：美唄市体育センター（美唄市西2条北4丁目1-1）  
ボルダリング競技：グラビティリサーチ札幌（札幌市中央区北2条東4丁目）

競技種別：（1）成年男子 （2）成年女子 （3）少年男子 （4）少年女子

競技種目：【リード競技】・・・予選・決勝ともにオンサイトリード方式  
\* 競技時間は参加人数により変わる場合がありますのでご注意ください。  
\* 決勝はタイム計測します。到達高度が同じ場合、より短い時間で登った選手を上位とします。  
【ボルダリング競技】・・・予選・決勝ともに各4課題オンサイト方式  
<予選> ベルトコンペアー方式・各課題2分30秒の競技時間  
<決勝> 各課題の競技時間は予選と同じ2分30秒とするが、全員の競技終了後、次の課題に移動する。（ローテーション方式）

参加資格：ア、日本国籍を有すること。  
\* ただし、永住者及び学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生、生徒については参加資格を有する場合がありますのでお問い合わせください。  
イ、成年種別に参加する者は、2004年4月1日以前に生まれた者とする。  
ウ、少年種別に参加する者は、2004年4月2日から2008年4月1日までに生まれた者とする。（少年種別は中学3年生以上が対象です）  
エ、北海道内に、2022年4月30日以前から引き続き居住、勤務、または通学していること。  
ただし、次の者はこの限りではない。  
・成年種別の選手が属する都道府県として「ふるさと」を選択する場合。  
（「国民体育大会ふるさと選手制度」による。詳細はお問い合わせ下さい。）  
・少年種別の選手が「一家転住」した場合。  
オ、選手及び監督の兼任は同一種別以内に限り認める。  
カ、トップアスリートの国民体育大会参加の特例措置対象者については、予選会を免除することができる。ただし、本国体代表選手の選考にあたっては北海道山岳連盟で審議する。  
キ、2022年度日本山岳・スポーツクライミング協会に選手登録完了していること。未登録の選手は日山協HPから登録すること。参加申込用紙には登録番号を記載し、選手登録証のコピーを添付して下さい。  
（選手登録区分はA・Bどちらでも可）

競技日程：\* 競技時間は当日の進行具合や参加人数により変わる場合があります。

8月6日(土) リード競技 《スタッフ集合 8:00》

全種別	8:30~9:00	受付・アイソレーションゾーンオープン/クローズ
〃	9:10~	競技説明・連絡事項
〃	9:30~	予選オブザベーション
少年男子・少年女子	9:45~12:35	予選開始(競技時間6分)
成年女子	12:15~12:45	予選開始(競技時間6分)
成年男子	12:45~13:15	予選開始(競技時間6分)
全種別	13:30~13:45	決勝進出者アイソレーションゾーンオープン/クローズ
〃	14:30~	決勝オブザベーション
〃	14:45~15:50	決勝開始(競技時間6分)
〃	16:20~	成績発表
〃	終了後	アンチ・ドーピング研修会【全選手対象受講必須】

※ 競技終了後、公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会スポーツクライミング部 国体委員会により『アンチ・ドーピング研修会』に全参加選手していただきます。

8月7日(日) ボルダリング競技 《スタッフ集合 7:00》

全種別	7:45~8:10	受付・アイソレーションゾーンオープン/クローズ
〃	8:20~	競技説明・連絡事項
〃	8:35~	予選オブザベーション
〃	9:00~13:10	予選開始(4課題・一課題競技時間2分30秒)
〃	13:40~13:55	決勝進出者アイソレーションゾーンオープン/クローズ
〃	14:40~	決勝オブザベーション
〃	14:55~16:20	決勝開始(4課題・一課題競技時間2分30秒)
〃	16:45~	成績発表・表彰式

表彰：【個人】 各種別とも2種目総合成績1位から3位までを表彰する。

【団体】 各種別とも団体総合1位から3位までを表彰する。

\* 団体成績は2名以上参加している学校、クラブ等を対象とし、各団体の上位2名の個人総合成績を合算して決める。

強化選手選考及び第77回国民体育大会北海道代表選手の選考：

予選会において成績優秀な選手の中から選考委員会で審査し選考する。強化選手は各種別国体選手2名、補欠選手1名とし、4種別合計12名を北海道山岳連盟として指定し強化を行う。

参加費：大会当日受付時(8月6日)に徴収致します。

**選手 7,000円** (傷害補償制度加入負担金・国民体育大会参加負担金を含む。)

**監督 2,500円** (監督については傷害保障制度加入負担金1,000円+国民体育大会参加負担金1,500円のみ徴収させていただきます。)

\* 団体チームとしてエントリーする場合は、監督を必須とします。

\* 成年種別で監督兼務の選手は、選手参加費のみ徴収します。

定 員 : **全種別合計 50 名程度**

- 参加申込み** : 参加申込書に必要事項を記入し郵送、FAX、E-mail いずれかの方法で申し込みして下さい。  
E-mail の場合は参加申込書を添付して下さい。参加申込書に不備がある場合は、受付出来ません。**必ず次の注意事項を確認の上、申し込みして下さい。**
- \* 今回選手帯同者は事前申請です。選手帯同者氏名欄に記載無い方は入場出来ません。
  - \* 学生の方は必ず学校名を記入して下さい。
- 競技に関する質問も下記にて受付します。

〒006-0015 札幌市手稲区富丘 5 条 5 丁目 3-13 長井 洋子 宛 FAX : (011) 683-7827 E-mail : hiroke-n14@d8.dion.ne.jp 申込み締切り : <b>2021 年 7 月 22 日 (金) 必着 (期日厳守)</b>
---

- 注意事項** : **今大会は無観客で行います。引率、保護者の方も《新型コロナ感染症拡大防止対策》を必ずご確認ください。**
- ・ 大会会場への入場は、選手および選手帯同者（監督、コーチ、保護者）のみとし、**事前申請制**とします。
  - ・ 個人参加選手の帯同は、選手 1 名につき 1 名の帯同を許可します。団体参加選手の帯同は、所属団体で 1 名の帯同を許可します。（10 名以上の参加選手帯同は 2 名まで）
  - ・ 選手・帯同者が観戦する際は 3 密にならないよう、間隔を空けて観戦して下さい。
  - ・ 選手帯同者も選手同様に当日受付でマスク着用の確認、体温測定、健康チェックを行います。受付時に『帯同者入場許可証』をお渡ししますので、会場内では必ず所持して下さい。
  - ・ 会場内ではマスクの着用を徹底して下さい。
  - ・ 会場は上履きが必要です。必ずご用意下さい。
  - ・ 飲食物は各自で用意して下さい。また飲食の共有はご遠慮下さい。
  - ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場内の換気を定期的に行います。
  - ・ ゴミは各自でお持ち帰りください。
  - ・ 大声での声援は控えて下さい
  - ・ 盗難・紛失および駐車場などでの事故に関して、大会主催者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
  - ・ お支払いいただいた参加費はいかなる場合にも返金されません。但し、新型コロナウイルス感染症発症もしくはその疑いがある場合の欠場の場合は、参加費の払い戻しを行う場合があります。

---

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

**競輪の補助事業**



## 《新型コロナウイルス感染症拡大防止対策》

## ※ 必ず熟読して下さい

1. 大会2週間前より健康チェックはアプリ『Metell』で行います。対象者は選手・帯同者（監督、コーチ、保護者）・競技スタッフなど、全ての会場入場者です。  
【組織ID】：P1A-FBQ  
【グループ名】：北海道ブロック大会  
アプリの利用が難しい方は大会運営担当長井まで連絡して下さい。  
アプリの体温・健康状態記録は7/23（土）より開始して下さい。大会終了後も2週間記録してもらいます。  
当日受付にてアプリを確認致します。
2. 接触確認アプリ『COCOA』を必ず登録して下さい。対象者は選手・帯同者（監督、コーチ、保護者）・競技スタッフなど、全ての会場入場者です。アプリの利用が難しい方は大会運営担当長井まで連絡して下さい。当日受付にて確認します。
3. 参加選手・帯同者（監督、コーチ、保護者）・競技スタッフなど、全ての会場入場者は極力PCR検査を実施して下さい。検査対象日は8/1～8/5、陰性結果を当日受付にて確認致します。
4. 選手・帯同者参加選手・選手帯同者・及び当日大会役員は受付にてマスク着用の確認、体温測定、健康チェックを行います。以下の症状及び状況がある場合は、会場への入場を禁止致します。
  - ・ 37.5度以上の発熱、咳や咽頭痛の症状が続いている。
  - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
  - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。
5. 会場に入る方はマスクを各自持参し、参加選手は競技中以外は常時着用して下さい。マスクの廃棄はご自宅をお願いします。
6. 装備について
  - a. リード競技に使用するロープは、感染症防止の観点から選手個人のロープを使用しますので、各自持参して下さい。持参していただくロープの使用可能規格はPSC、EN892、UIAAに適合しているシングルロープで、長さは40m以上、呼び径（太さ）9.0mm～10.0mmとします。選手は受付時にロープを提出してチェックを受けて下さい。  
なお、以下に当てはまるロープは安全上問題があるため使用出来ません

- 通常クライミングでは使用しない化学物質（酸、バッテリー電解液など）に触れたことがある
  - 芯が見えている
  - 外皮が激しく毛羽たっている、損傷している
  - 外皮と芯がズレている
  - 部分的に固くなったりまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている
  - 長い墜落や落下係数1を超える墜落を受けた
- ※ 落下係数1を超える墜落：クライマーの墜落距離÷ピレイヤーとクライマー間のロープの長さ
- クライマーが4m登ったところで4m墜落した場合、落下係数=4÷4=1となる
- ひどく汚れているもの
  - 摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある
  - 毎週の使用で1年以上経過しているもの
  - 月1～3回の使用で3年以上経過しているもの

※ 国立登山研修所編 確保理論より

- b. チョークバック、ハーネス、クライミングシューズなどの装備貸し借りも禁止します。チョークは液体チョークを推奨します。
- c. 選手はマットや椅子の感染防止として各自タオルなどを持参し、上に置いて使用すること。主催者側では用意しません。
7. 会場はスタッフ専用エリア、競技エリア、観戦エリアに分類されています。選手はアイソレーション（ウォームアップゾーン）、トランジット、コールゾーン、競技エリアに対して3密防止及びソーシャルディスタンスを実施して下さい。
8. 選手はウォームアップの前後手洗い、消毒を行うこと。手洗いは30秒以上行ってください。ウォームアップエリアには、アップ待機場所が用意されているので、ソーシャルディスタンスを取って下さい。
9. **今大会は無観客開催です。**  
大会会場への入場は、選手および選手帯同者（監督、コーチ、保護者）のみとします。
  - ・ 大会会場への入場は、選手および選手帯同者（監督、コーチ、保護者）のみとし、**事前申請制**とします。
  - ・ 個人参加選手の帯同は、選手1名につき1名の帯同を許可します。団体参加選手の帯同は、所属団体で1名の帯同を許可します。（10名以上の参加選手帯同は2名まで）
  - ・ 選手・帯同者が観戦する際は3密にならないよう、間隔を空けて観戦して下さい。
  - ・ 選手帯同者も選手同様に当日受付でマスク着用の確認、体温測定、健康チェックを行います。受付時に『帯同者入場許可証』をお渡ししますので、会場内では必ず所持して下さい。
  - ・ 会場内ではマスクの着用を徹底して下さい。
  - ・ 大声での声援は控えて下さい。
10. 選手および選手帯同者は会場から離れる際（競技終了後や一時的に離れる際も含む）、必ず会場管理担当スタッフに一声掛けてから退出して下さい。また選手帯同者は『帯同者入場許可証』を返却して下さい。再入場の際はマスク着用の確認、体温測定、健康チェックを再度行います。
11. 会場内での飲食は原則禁止です（水分補給はOK）。昼食時などは会場外で、ソーシャルディスタンスを保ち、他人と対面で相対しないように注意し、会話は極力控えること。飲食物を手にする前には手洗い消毒を行うこと。飲み物の回し飲みは禁止とする。
12. 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場内の換気を定期的に行います。
13. ゴミは各自お持ち帰り下さい。特にマスク、鼻水、唾液、血液などが付着したゴミは、すばやくビニール袋に入れて密封して下さい。
14. 「**北海道スタイル**」の実践にご協力をお願いします。当日会場内に「**北海道コロナ通知システム**」を掲示していますのでメールアドレス登録をお願いします。
15. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力頂けない場合、及び遵守事項が守られない参加者は会場より退出していただきます。
16. その他質問のある方は、北海道山岳連盟競技委員会大会運営担当 長井までご連絡下さい。  
(TEL : 090-1640-3393 E-mail : hiroke-n14@d8.dion.ne.jp)